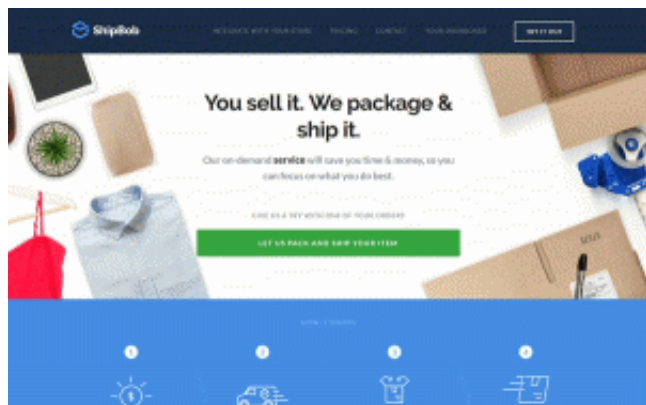


リクルート、米国のEC向け物流ベンチャーに出資

Edited By LogisticsToday On 2016/06/20



リクルートホールディングスは20日、米国でEC事業者向けに商品保管・注文処理・出荷・配送・返品対応といったフルフィルメントサービスを提供する「シップボブ」に出資したと発表した。

出資は子会社のリクルートストラテジックパートナーズが運営するファンドを通じて実施したもので、リクルートはシップボブへの出資により、EC市場の拡大に伴って需要が高まるフルフィルメントビジネスの拡大に取り組む

米国で中小EC事業者向けにフルフィルメントサービスを提供するシップボブは、今回の資金調達で人材採用や新サービスの開発を加速させる。現地ではリクルートからのものを含む今回の調達資金の使途として、5か所の倉庫を開設するとのベンチャーキャピタルの声を伝えている。

シップボブは自社サイトや他社ECサイトとの連携により、リアルタイムに注文・在庫・出荷状況を管理するソフトウェアを提供しているほか、主要物流キャリアとAPI連携による自動発送を実現。ワンストップで安価なフルフィルメントサービスを提供している。

■シップボブのウェブサイト

<https://www.shipbob.com/>

Article printed from Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト : <http://www.logi-today.com>

URL to article : <http://www.logi-today.com/240609>

Copyright © 2019 Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト. All rights reserved.